## ・公開特許公報フロントページ

(11)公開番号:

特開2004-009924

(43)公開日:

2004年01月15日

(51)Int.CI.7

B60R 11/02 G10K 11/16 H04R 1/02

(21)出願番号:

特題2002-167799

(71)出願人:

富士通テン株式会社

株式会社タイムドメイン

(22)出願日:

2002年06月07日

(72)発明者:

西川 彰

本島 顕 由井 啓之

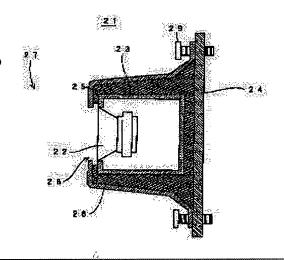
## (54) 車載用スピーカの取付構造

(57)【要約】

【課題】不要な音響信号を発生しないように車載用スピーカを取付け エ

【解決手段】スピーカボックス23を、スピーカユニット22から音響出力が導出される部分を除いて、緩衝材25で覆う。車体の内装材や外側の側板などの壁面材24の表面に、緩衝材25で覆ったスピーカボックス23を、内装材や意匠部材としての保持部材36で押圧し、ボルト29で固定する。スピーカボックス23の表面が振動しても、緩衝材25によって音響出力として放射されることを防ぎ、不要な音響信号を発生しないようにすることができる。

【選択図】 図1



## リーガルステータス

【審査請求日】

【拒絶査定発送日】

【最終処分種別】

【最終処分日】

【特許番号】

【登録日】

【拒絶査定不服審判番号】

【拒絶査定不服審判請求日】

【本権利消滅日】

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office